

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学附属病院 内視鏡診療部では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2025 年 11 月

福島県立医科大学附属病院 内視鏡診療部 引地 拓人

■ 研究課題名

低侵襲性を特徴とする新規ボタン型デバイスを用いた胃ろう造設・交換の有効性と安全性に関する後ろ向き研究

■ 研究期間

2025 年 11 月 ～ 2030 年 11 月

■ 研究の目的・意義

低侵襲性を特徴とする新規ボタン型デバイスを用いた胃ろう造設・交換の有効性と安全性を検討することを目的とします。本研究により、胃ろう造設・交換における新規ボタン型デバイスの使用が、患者の身体への負担を軽減し、医療事故のリスクを軽減できることを明らかにすることが期待されます。

■ 研究対象となる方

2020 年 4 月から 2029 年 3 月までに当院で胃ろう造設あるいは胃ろう交換を受けた方が対象です。

■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から個人情報を削除した上で、背景因子、治療内容、有害事象などの項目についてデータを収集します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2025 年 12 月 1 日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学附属病院 内視鏡診療部であり、研究責任者は内視鏡診療部の引地 拓人です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学附属病院 内視鏡診療部で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

他機関への情報提供はありません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1 番地

公立大学法人福島県立医科大学附属病院 内視鏡診療部 担当：柳田 拓実

電話：024-547-1583 FAX：024-547-1586

e-mail：takumi-y@fmu.ac.jp